生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	診断時プロカルシトニン値が肺炎球菌性肺炎入院診療に与える影響		
1.研究の目的と方法	肺炎球菌は市中肺炎における細菌性肺炎の起因菌で最も多く認められます。プロカルシトニンは健康な状態では血中にほとんど存在しませんが、細菌感染で肝臓や白血球から産生されます。そのため、主に敗血症のマーカーとして広く用いられていますが、肺炎球菌性肺炎では他の市中肺炎起因菌と比べ、上昇しているとの報告があります。肺炎球菌性肺炎診断時プロカルシトニン値が入院症例における予後・入院期間・抗菌薬投与期間・退院時の日常生活動作(ADL)に及ぼす影響を過去に収集したカルテの情報から検討します。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	肺炎球菌性肺炎の患者さんで、2014 年 1 月 1 日～2026 年 8 月 31 日の間に西部医療センター・柏病院にて入院治療（検査）を受けた 18 歳以上の方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、細菌学的検査）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　内科学講座 呼吸器内科
		氏名	髙坂　直樹
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2026 年 2 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学西部医療センター　内科学講座 呼吸器内科 研究責任者：講師　髙坂　直樹（たかさか　なおき） 電話番号：03-3480-1151（内線 3121） 対応時間：平日 9：00　～　16：00 機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 呼吸器内科 窓口担当者：講師 戸根 一哉（とね かずや） 電話番号：04-7164-1111（内線 2653） 対応時間：平日 10：00 ～ 16：00／休診日を除く

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。